

TOKYO 会報

No. 18

2023(令和5年)年9月27日発行

大妻同窓会 東京

〒135-0061 東京都江東区豊洲5-2-1-704

発行責任者 山田 恵理(代表)

TOKYO会報No.18によせて

大妻同窓会東京代表 山田 恵理

今年の夏は「猛暑」「酷暑」の二文字を見ない日がございませんでしたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

気象庁の発表では、2010年の記録を超えて過去125年で最も暑い夏になったということです。同窓会東京では、今年度6月下旬に総会とコーラス講習会を実施いたしました。強い日差しの中お越しください有り難うございました。後半の事業では、代官山にて現代版画展の鑑賞とランチ、コーラス講習会Vol.13、そして国立科学博物館の特別展「和食」に出かける予定です。同窓会の活動を通じ、社会人の目線で改めてコタカ先生の教えにふれ、経験豊かな自立した会員の皆様に出会い新しい発見をしてみませんか。是非ご参加ください！お待ちしております。

「コタカ先生と両親」

杉本 満子（短大被服S32卒）

懇談会に参加し、コタカ先生の“らしく”的教訓を改めて思い出すひとときでした。母から大妻なら、と受験を許され入学しましたが女子校と変わらず制服に厳しい軽井沢、言葉遣いも注意を受けました。和裁は岩松先生、洋裁は橋谷田先生にご指導を受け、宿題に追われ必死の学生生活でした。卒業、結婚、三人の娘の子育て、受験、結婚。並行してお年寄りの食事作りのボランティア、木目込み人形、パッチワークを習い、三月はひな人形、十二月はクリスマス飾りをしてお茶会をします。卒業後、大妻で習ったびん細工は私の宝物です。コタカ先生の“らしく”、父からは『窓ガラスはいつも鏡のように』、母からは『嫌な事は忘れ楽しい事だけ覚えておくこと』折りにふれ思い出し老人らしくを心掛ける今頃です。健康に感謝しています。

「大妻コタカ先生の教えと思い出」 ～記念会2022年度事業 地方における文化講演会～

日 時：令和5年1月14日(土) 13:30～15:00

場 所：大妻コタカ記念会館3階

講 師：井上小百合氏 大妻コタカ記念会会长

青葉の集いで井上会長の講演「大妻コタカ先生の教え」を再演していただき、その後、皆さんからコタカ先生との触れ合いや学生時代の思い出をうかがいました。コタカ先生の生前を知る世代と知らない世代、50代～80代の参加者13名で交流するよい機会となりました。青葉の集いに参加した方もいると、講演内容を少し変更してくださった井上会長に改めてお礼申し上げます。

〈座談会にて〉 一部を紹介します

- ・母の勧めで愛媛から受験。母が上京した際、学校を訪問したらコタカ像をみせてくれた
- ・母が卒業生。願書を提出した後、靖国神社を訪れたらいがけずコタカ先生に出会い、お話しする機会を得た
- ・卒業直前にコタカ先生が亡くなつたため、卒業証書を2枚いただいた（内藤晋三郎名と大妻コタカ名）

・三人姉妹全員が卒業生。姉がコタカ先生に詩吟を教わった。結婚式の参列者について悩んでいるという話を偶然聞かれたコタカ先生が結婚式にいらしてくださいました

〈参加者へのアンケートより〉 一部を紹介します

- ・井上会長のお話が大変わかりやすく聞きやすかった
- ・座談会では皆さんの生の声がきけておもしろかった
- ・大変に貴重なお話をうかがい感激した
- ・自分の母も、大妻に是非！ということで入学した
- ・素晴らしい先輩方のお話、有り難うございました
- ・大妻先生の人となり、向上心にあふれ努力された姿、未来を見据えた先見の明など改めて考えさせられた
- ・コタカ先生の教えの中で『学びたい人が誰でも学べるように』門戸を広く、誰でもいつからでも学べる学校を設立したことはとても素晴らしい
- ・常に柔軟性をもち、新しい事に取り組まれた姿勢を見習いたい
- ・コタカ先生は若い頃からご苦労にも負けず、ご夫婦でよく頑張っていただき、今日の大妻があるのでね

2022年度後期・2023年度前期事業報告

ご参加、ご協力ありがとうございました。

① 第21回東京の集い「ランチを美術館で」

小倉 智子（文学部国文学科S59卒）

今回の東京の集いは、世田谷から移転した美術館「静嘉堂@丸の内」、重要文化財「明治生命館」の1階です。ニューオープン間もない10月22日に訪れました。三菱二代社長・岩崎弥之助、四代社長・小弥太親子が収集した日本と東洋の至宝の数々が勢揃いした開館記念の展示でした。入口を入れると気持ちの良いホワイエが広がり、クラシックな意匠に高い天井窓から自然光が溢れ、それと対をなして展示室はほの暗く、名宝が浮かび上がるよう迫って来ました。なかでも「熔変天目茶碗」は、想像よりも小さく可愛らしいサイズでしたが、見つめているうちにどんどん存在感が増し圧倒されました。刺繍額「翁」の精緻な匠の技、「源氏物語図屏風」の優美さにもうつとりと見入ってしまいました。また、ミュージアムショップには遊び心いっぱいの愛らしいグッズが並び親しみを感じました。ランチは丸ノ内仲通りを渡った向かい側ブリックスクエア「青菜」で飲茶コースをいただきました。静嘉堂を知ったのは40年以上前、国文学科服部旦先生の講義でのことです。「静嘉堂はいいですよ、忙しくても時間を作りに行くといい」「常に佳きもの、佳き言葉を心に置きましょう」とお話下さいました。今回、同窓会の皆様と訪れることが出来、ご縁を感じております。ありがとうございました。

いつも参加してくださる方も多いので最初の頃より声が出るようになりました。講習会を始めてから数回目より皆さんからリクエストをいただくようになり、それから回を重ね曲数も次第に増えてきております。皆さんのが色々な曲をリクエストしてくださるので、ジャンルをこえて良い曲を歌えます。リクエストされた方はその曲を歌うのを楽しみにしているようです。毎回、発声練習の後、音取りをして曲のメロディを覚えます。



コタカ先生の教えと思い出



静嘉堂文庫美術館



総会



マスク・デコパージュ講習会



② 地方における講習会

「マスク・デコパージュ講習会に参加して」

内藤まり（家政学部児童学科S58卒）

3月11日(土)記念会主催、同窓会東京協力のマスク・デコパージュ講習会が記念会館で開催されました。講師は、7年前石けんデコパージュでもお世話になった、同窓会東京の太田妙子さんにご指導いただきました。今回も材料のペーパーナップキンをたくさん準備してくださいり、きめ細やかなご指導のもと、参加者は思い思いのマスクを何枚も作ることができました。中には真っ白いスニーカーを持参して素敵に仕上げた方もいらして、とても楽しい時間でした。このデコパージュマスクは、どこへ付けていっても「ステキですね」と褒めていただきました。コロナ禍のほっとできる心の交流の場となりました。

③ 2023年度大妻同窓会東京総会

今年度の総会は昨年同様コーラス講習会の前、千代田キャンパスにて開催いたしました。参加者16名、令和4年度の活動報告と決算報告、監査報告に続き、令和5年度の活動計画、予算について各担当役員より報告がございました。

④ コーラス講習会Vol.12「楽しく歌いましょう！」

山口 美恵子（文学部国文学科S52卒）

コーラス講習会は6月25日(日)13時30分～15時、千代田キャンパスの音楽表現練習室にて参加者17名で行いました。お陰様で今回で12回目となります。始めに発声練習を行い声が出やすいようにします。い

曲目はよく知られた曲も多いですが、あまり知らない曲は音取りを何回かしてからピアノの伴奏に合わせて歌います。皆さん一緒に声を合わせることで音楽を通して心が一つに導かれるでしょう。こうして一緒に

歌うことで卒業生同士の友好も深まると思います。これからも講習会を続け、皆さんからリクエストをいただき、楽しく歌っていきましょう！

参加募集！ 2023年度後期事業

1. 第18回私のTOKYO

～代官山・第66回CWAJ現代版画展～

日 時 10月22日(日)

集 合 10:45 東急東横線 代官山駅 中央改札口

会 場 ヒルサイドフォーラム

渋谷区猿楽町18-8 ヒルサイドテラスF棟

緊急連絡先 山田 (090-9247-7471)

参加費 ランチ実費4,000円前後

ビストロFavori 12:00～

申込み 10月8日(日)までに同窓会東京事務局へご連絡ください。ご興味がある方は問い合わせください。

一般社団法人CWAJ（カレッジ・ウイメンズ・アソシエーション・オブ・ジャパン）が主催する現代版画展、1956年以降毎年開催されている国際的に評価の高い公募展に出かけます。日本を代表する著名版画作家から気鋭の新人まで、木版、銅版、デジタルプリントなど、さまざまな技法の作品が200点以上展示・販売されます。カレンダー、カードなども販売され、その純益はすべてCWAJ奨学金および教育プログラムの原資となり、女性や視覚障害学生などへの支援や若い芸術家たちの育成にもつながります。



CWAJ現代版画展

2. 地方における講習会「コーラス講習会 Vol.13

日本と世界の名曲を歌いましょう！」

日 時 12月10日(日) 13:30～15:00

場 所 大妻女子大学千代田校舎

児童学科音楽表現練習室 C棟481教室

講 師 山口美恵子氏

(大妻女子大学卒業・明治大学大学院修了)

申込み 12月5日(火)までに同窓会東京事務局へご連絡ください。

コーラス講習会はご好評いただきお陰様で第13回目になります。合唱にも挑戦し声を合わせてハーモニーの楽しさを味わいましょう！日本と外国の名曲、リクエスト曲を中心に歌います。発声練習と歌の旋律の音取りをおこない、ピアノと共に齊唱または合唱します。音楽表現練習室の広い空間で声を出すことにより心と身体の解放、感情を共有する喜びを参加者の皆さんに体験していただきたいと思います。ご家族ご友人をお誘いになり、是非ご参加ください。

《曲目》

○旅人よ 弾厚作 ○ハナミズキ マシコタツロウ

○「魔女の宅急便」より やさしさに包まれたなら

荒井由実

○上を向いて歩こう 中村八大

○あわてんぼうのサンタクロース 小林亜星

○ジングルベル ピアポント

○きよしこの夜 グルーバー

○今日のひととき 小山章三

3. 第22回東京の集い「ランチを美術館で」

～国立科学博物館 特別展・和食～

日 時 令和6年1月20日(土)

集 合 9:45 国立科学博物館 正面入口

〈JR上野駅〉公園口より 徒歩5分

〈京成上野駅〉正面口より 徒歩10分

〈東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅〉

7番出口より徒歩10分

緊急連絡先 山田 (090-9247-7471)

参加費 博物館入場料前売券1,800円 / ランチ実費

申込み 10月25日(水)までに同窓会東京事務局へご連絡ください。前売券の予約をいたします。

「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されて10年。バラエティ豊かな標本や資料とともに科学や歴史などいろいろな視点から紹介します。世界でも有数の生物多様性をもつ日本列島がもたらす食材と、発酵の技術や出汁について科学的に解説、縄文時代から発展してきた和食の歴史、卑弥呼や家康の食卓を再現模型で紹介。また、江戸時代の屋台も再現、そしてこれからの和食の未来についてを様々な映像や展示で紹介します。

ランチは勿論、和食の予定です。

申込み 同窓会東京事務局へご連絡ください。

• Tel:090-9247-7471

同窓会東京の申込みと伝言を残してください。

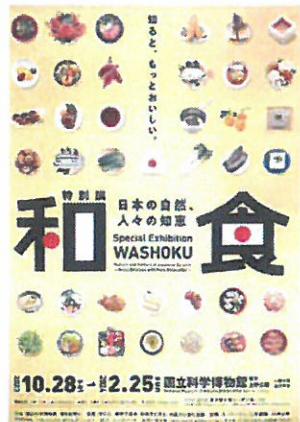
折り返しいたします。

またはショートメッセージをお送りください。

• E-mail: eryamyam@gmail.com



コーラス講習会



国立科学博物館

大妻女子大学地域連携プロジェクト
「和装振興プロジェクト～伝えよう！和服の魅力」

日 時 11月4日(土)、5日(日) 10:00 ~ 18:00
 場 所 有楽町・東京国際フォーラムホール
 E1ホール
 入場料 当日券1500円、前売券1200円
 (学生は学生証で無料)
 HP : <https://www.otsuma.ac.jp/> 「和装振興」で検索
 *被服学科が学生きもの優秀作品部門のリーダー役

会費について

年会費が未納の方には、本紙とともに会費未納のお知らせをお送りしております。会費がされた際にお知らせ致します。また、大妻コタカ記念会より「ふるさとNo.75」が届いていない方は記念会の会費をお納めくださいますようお願い申し上げます。詳しくは、記念会事務室 (Tel:3265-7030) までお問い合わせ下さい。

大妻同窓会東京は、年会費1,000円と記念会会員に対する助成金により運営されております。是非、同窓会東京と大妻コタカ記念会にあわせてご入会ください。ご理解ご協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

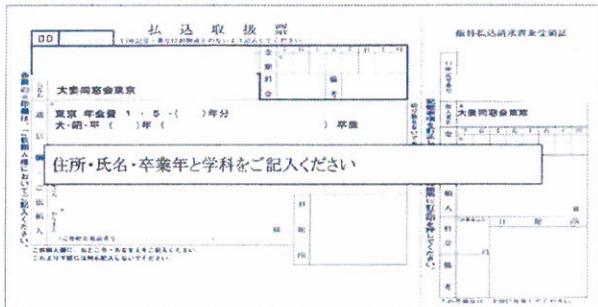
会費納入について

同封の振込票（下記）を利用する
 •振替口座 大妻同窓会東京

または、ゆうちょ銀行の口座へ送金してください。

- ゆうちょ銀行普通口座
 大妻同窓会東京

☆いずれも振込手数料はご負担ください。



第10期（2023・2024年度）

大妻同窓会東京役員

運営委員 ○山田 恵理 ○阿部 栄子 ○内藤 まり
 石井 麻恵 植野 一恵 太田 妙子
 小倉 智子 金谷 喜子 高木 和子
 津田 厚子 中澤 範子 山口 美恵子
 (○代表 ○副代表)

監 事 香山 委佐子 メイソン久美代

◆編集後記◆

和食・和装も含め日本の文化は四季の移ろいを感じる中で育まれてきました。これから大人になっていく子ども達、春と秋を知らない世代ができるのでしょうか!? 原稿をお寄せいただいた皆様、ご協力ありがとうございました。（EY）

2022年度 大妻同窓会【 東京 】会計報告

2023年度収支予算書

(2023年4月1日～2024年3月31日)